

## 鞍手町立小学校統合整備事業設計・施工一括発注プロポーザル 2次審査評価要領

鞍手町立小学校統合整備事業設計・施工一括発注プロポーザル2次審査評価要領（以下「本評価要領」という。）は、本プロポーザルにおける2次審査の評価方法について記載したものであり、鞍手町立小学校等建設設計・施工候補者選考委員会（以下「選考委員会」という。）において、本評価要領に基づき評価を行い、最優秀者及び優秀者を各1名選考するものである。

### 1 評価方法

本評価方法は、選考委員会委員が評価項目ごとに評価を行い、各委員の評価点の合計点を提案者の評価点とし、最高得点を最優秀者に、次点を優秀者に決定する。

なお、提案者の評価点が360点に満たない場合は、受注候補者として選定しない。

### 2 評価項目と評価点の配点

評価点は、600点満点とし、評価項目及び評価点の配点は、次のとおりとする。

- (1) 業務の実施方針 120点
- (2) 基本計画に対する業務提案 480点（144点×2テーマ、96点×2テーマ）

### 3 評価項目ごとの評価判断基準と各委員の評価

- (1) 業務の実施方針

業務の実施方針の評価点は120点満点（20点×6人）とし、次の判断基準の項目ごとに4段階評価で評価点を算出する。

評価項目	判断基準	判断基準ごとの評価点	
業務計画の的確性、妥当性、実現性、独創性	①業務を実施する上での課題把握の的確性	特に優れている	5
	②実施方針の的確性、実現性、独創性	優れている	3
	③実施体制の的確性、妥当性	普通	2
	④要求水準確保のための考え方、手段の妥当性、実現性、独創性	劣る	1

- (2) 基本計画に対する業務提案

基本計画に対する業務提案の評価点は、4つのテーマごとに評価点を算出する。

評価点は、テーマ1及び2は144点満点（24点×6人）、テーマ3及び4は96点満点（16点×6人）とし、次の判断基準の項目ごとに4段階評価で評価点を算出する。

評価項目	判断基準	判断基準ごとの評価点		
			テーマ1及び2	テーマ3及び4
テーマの理解度 テーマに対する提案の 的確性、独創性、実現性	設定したテーマごとの提案に対して	極めて高い	6	4
	①テーマを理解しているか（理解度）	高い	4	2
	②課題把握が的確か（的確性）	普通	2	1
	③新たな取組やアイデアであるか（独創性） ④提案内容が実現可能な内容か（実現性）	低い	1	0

## ■基本計画に対する業務提案（テーマ）

### 【テーマⅠ】 子どもが通いたくなる学校

#### （１）子どもの学習意欲や好奇心を掻き立てる校舎

新学習指導要領や学校ICT環境整備への対応を踏まえ、教室に限らず、多目的スペース、図書室、階段、廊下など、学校のあらゆる場所で子どもたちの学習意欲や好奇心、遊び心を掻き立てる提案がされているか。

#### （２）居心地の良さ、ぬくもりを感じられる学校

教室など多くの友だちと共に過ごす場だけでなく少人数で落ち着ける場所、積極的な内装の木質化を図るなど、多様な個性をもつ子どもたちが安心して過ごすことができる工夫が提案されているか。

### 【テーマⅡ】 施設計画

#### （１）建設計画・配置計画

限られた面積の中で敷地特性等を活かし、校舎・屋内運動場・学校給食共同調理場・放課後児童クラブが配置され、運営時の利用しやすさを考慮した計画が記載されているか。

#### （２）安全確保

町内の全児童が、徒歩、スクールバス、保護者の自家用車など、様々な手段で通学することとなり、これに加えて教職員をはじめとする各施設の従事者、学校給食共同調理場の食材等の搬入車や鞍手中学校への給食配送車など、多くの人・車が出入りすることになるが、各人・車の動線の区分が図られ必要な駐車スペースが確保されるなど、安全確保のための提案がされているか。

### 【テーマⅢ】 事業費のマネジメント

#### (1) 建設工事費上昇への対策

令和6年度となり、昨今の建設工事費について物価高騰や工事費及び労務費の上昇について発注者として苦慮しているが、これらに対する事業者としての知見や方策についての提案がされているか。

#### (2) 全体事業費のコントロール方策

長期に渡る事業を遂行するにあたり費用項目の潜在化が課題となる。建設工事費以外の項目コントロールが重要だと考えているが、これに対する事業者としての知見や方策についての提案がされているか。

### 【テーマⅣ】 その他の提案

#### (1) 環境対策

鞍手町は、地球温暖化対策を目的とし、事務事業から排出される温室効果ガスの排出削減に向けて取組む鞍手町地球温暖化対策実行計画を定めている。鞍手町立小学校統合整備事業においても上位計画に則り事業を進めていくこととなるが、このことに対する事業者としての知見や方策についての提案がされているか。

#### (2) 地域貢献

鞍手町立小学校統合整備事業の事業規模は、これまでの当町の歴史を振り返っても最大の事業規模となっており、事業の実施を通して、まちづくりや人づくりなど寄与することを期待している。当該事業の実施にあたりより多くの関係者に関わっていただくための知見や方策についての提案がされているか。

以 上